

県立青森第一養護学校のスクール・ミッション及びスクール・ポリシー

スクール・ミッション（各校の求められる役割、目指す学校像）
○一人一人の障がいの状態等に応じて、その時に最も必要な教育を行うとともに、学んだことを生かしながら、自立と社会参加に向けて、主体的に学び続ける幼児児童生徒を育てます。 ○家庭や地域、関係機関と連携し、協力して幼児児童生徒を育てるとともに、障がいのある者と障がいのない者が支え合い、認め合える社会の実現に向けた取組を推進します。 ○幼児教育施設、小・中学校、高等学校等とつながり、必要な支援に努めながら、地域の特別支援教育の推進に貢献します。
スクール・ポリシー（一貫性を持って教育活動を進めるための具体的な３つの方針）
【グラデュエーション・ポリシー（育成を目指す資質・能力に関する方針）】 次のような資質・能力を育成します。 ○学校生活を通して基本的な生活習慣を身に付けるとともに、健康で安全な生活を心がける力を育成します。 ○こどもの実態に合わせた学習に取り組みながら、自ら思いや要求を伝えようとする力や認知力、概念の形成、基礎的・基本的な学力の向上を図り、主体的に学ぶ態度を育てます。 ○こども同士の触れ合いや身近な人とのかかわりを通して基礎的なコミュニケーション力の向上を図り、友達への思いやりや協力する心を育てるとともに、集団の中で積極的に人とかかわりながら生活できる力を育成します。
【カリキュラム・ポリシー（教育課程の編成及び実施に関する方針）】 次のような教育活動を実施します。 ○一人一人の障がいの状態や発達段階等の実態の把握を行い、こどもに応じた指導内容・方法を設定した個別の指導計画に基づいて指導します。 ○一人一人の障がいの状況や学習上又は生活上の課題に応じた学習内容を設定して自立活動に取り組めます。 ○こども達の夢や願いを大切に、社会での役割を果たしたり、自分らしく生活したりするために必要な力を身に付ける学習に取り組めます。 ○ＩＣＴ機器を効果的に活用し、こどもの気付きや探究心の喚起を促す学習に取り組めます。 ○パラスポーツに積極的に取り組み、校内大会や地域との交流会の実施、各種スポーツ大会への参加を推進します。 ○医療的ケアの安全で確実な実施に努め、給食の安全な実施と食育を推進します。
【アドミッション・ポリシー（入学者の受入れに関する方針）】 高等部が設置されていません。